

あおらみ

2016.11

No.04

ああしかり おおぎ ううしづ みみかつき

第33回

佐賀県消防操法大会 小城市消防団ラッパ隊出場

平成28年7月31日（日曜日）、九州佐賀国際空港多目的の広場にて行われた佐賀県消防操法大会ラッパ吹奏の部に我が小城市消防団ラッパ隊が出場しました。この大会の目的は地域における消防防災活動の要となる消防団員が日ごろの訓練の成果を発表し、士気高揚、地域防災体制の充実強化を図ることにあります。当日は暑い中、選手のみなさんはすばらしい演奏を披露されました。



佐賀県消防操法大会に出場して 指揮者 挽地 貞仁

今年は、4年に1度のオリンピックの年でした。8月にブラジル・リオデジャネイロオリンピックの開催を控えた4月から、小城市消防団ラッパ隊の熱く、長い夏がスタートしました。県内消防団団員の技術向上のため、2年に1度開催される佐賀県消防操法大会の種目として、ラッパ吹奏の部があります。市町消防団のラッパ手20人と、指揮者の21人で出場隊を構成し、消防ラッパによる行進曲や儀礼曲の吹奏から、隊全体の規律動作などを審査され、順位が決められます。約10分間の本番で、訓練成果を全て出し切ることは大変難しく、3度目の出場になった今回は、指揮者としてこれまでにないプレッシャーを感じました。

事前の訓練から大会当日まで、江里口市長、秋丸団長をはじめ多くの方々からの激励と応援をいただきありがとうございました。大会本番はラッパ隊全員で円陣を組み、3番目の出場に集中して、最後までやり切ることができました。評価、順位は願った通りにはいきませんでした。ラッパ隊員全員で長期の訓練を耐え、支えあったおかげで無事に大会出場ができたことが、今後の消防団活動の糧にできると信じています。自分自身としては、慣れない指揮者だったため、全体をうまくまとめることも、向上させることもできずに上位入賞も逃してしまい申し訳なかったと思います。しかし悔いは一切残っていない、大会終了後は達成感と爽快感がありました。

最後に、教官として毎回の訓練で、渾身の指導をいただいた吉原副分団長には、感謝の言葉では足りません。これからのラッパ隊が奮起していくことで、恩返しにできればと思います。本当にありがとうございました。

辞令交付式

平成28年度スタートにあたり、4月10日辞令交付式が行われました。新入団員代表として宣誓を行った、小城分団の久富真佐彦さんをご紹介します。



この町だいすき

小城第3分団第2部 新入団員 久富 真佐彦

みなさんはじめまして！今年度より小城第3分団第2部でお世話になっています。久富です。自分の住む町を自分で守る、そんな姿に憧れてこの度小城市消防団の一員として活動させていただくことになりました。

長女もハイハイを始めたばかりで、家庭も仕事も忙しい毎日ではありますが、生まれ育ててもらった小城市に少しでも恩返しができるよう自分にできることを精一杯がんばってみようと思います。よろしくをお願いします！

消防団にあなたのチカラを！

18歳以上で、小城市に居住しているか、または勤務している方なら男性でも女性でも入団できます。
問 防災対策課(西館2階)【担当】古庄・右近 ☎37-6119

6月26日(日)

牛津小グラウンドで行われた小隊訓練



小隊訓練指揮者を体験して

三日月第2分団1部 戸川 邦夫

初めに、ご指導頂いた消防署ならびに本部役員の方々へ感謝申し上げます。

小城市消防団が行う小隊訓練は「通常点検」と「小隊訓練停止間の動作」があり指揮者の号令に従い約20～30名の小隊を規律正しく移動させる訓練です。

今回、夏季訓練で行われる小隊訓練への事前訓練が行われました。私への指導は「自信を持ち号令をかける」と「指揮者の立ち振る舞い」でした。正直、頭での考えを行動へ移す事がとても難しく悔しい思いと夏季訓練へのリベンジを誓いました。

しかし、本番では沢山の方々に注目され緊張の余り頭が真っ白になり覚えていた号令が……。後悔が残る結果と一緒に訓練を共にした仲間へ伝えられず反省しきりでした。

今後は多くの仲間達と協力し合い、今まで以上に消防団活動を盛り上げて行きたいと思います。

ポンプ操法

日頃の訓練の成果を出すのみ!!



DJ YUYA 体験入団!

佐賀県が消防団のPRおよびイメージアップのためにラジオ番組を制作されました。

FM佐賀のラジオパーソナリティ DJ YUYAが小城市消防団に1日体験入団を実施!

その体験内容を10月より毎週1回FM佐賀「ガッツモーニング」内で4回に渡り放送されます。



で、出たー!!

ウチさい来んね! ~消防団応援協力店の紹介~

消防団応援協力店は、随時募集中です。詳しくは、小城市防災対策課までご連絡ください。

まっしげ
焼きとりラーメン 松成
小城市高原746-11
☎0952-73-7566

地域の防災活動の為、日々頑張られている消防団の皆様、いつもありがとうございます。応援しています。

(有) 菊前寿司
牛津町牛津813
☎0952-66-0671

日夜、私たち市民のために活動されている消防団の皆様、お疲れ様です。

近年、地震や台風、大雨による災害等も増え、消防団の出動も多くなっていると思います。市民の安全を守るため、休み返上しての活動や訓練に感謝の気持ちと致しまして、消防団員の皆様方に、協力店として下記のサービスをさせていただきます。



来店団体5名様以上で焼酎1本サービス

1F店内のみ8%サービス
(ランチ・持ち帰りは除く。盆・正月も除く)

※サービスを受けるには、消防団員証の掲示が必要です。

夏季訓練 ~ 小型ポンプ操法 結果 ~

放水始め!



ポンプ操法を終えて

小城第2分団第4部 指揮者 大石 啓太

ポンプ操法に向けた訓練は仕事が終わった後で、「きつく」「暑く」「不安」の中で何回も繰り返し体力的に限界を感じました。しかし、周囲のサポートと、選手同士で「頑張ろう」という気合で乗り切り何とか夏季訓練当日を迎える事が出来ました。

当日の操法大会では、教官の「操法開始」以降の記憶が無く体が勝手に動いて気付いた時には終わっていました。その後、周囲からねぎらいの言葉をかけて頂いた時に「無事に終わった」と実感し、プレッシャーからの解放感で何とも言えない気持ちでした。結果は何とか優勝する事が出来、皆で喜びを分かち合う事が出来ました。

最後に今後も訓練に精進し、地元の役に立てるように頑張ります。



小型ポンプ操法に出場

小城第3分団第3部 指揮者 林 卓

我が小城第3分団第3部は、操法の練習を同年5月より週2回行いました。選手としては初の出場ですので教本の熟読はもちろんのこと、操法の動画をパソコンやスマートフォンで視たりしました。なによりも第3分団の団員皆様が我々の練習に各番員ごと指導できるメンバーで来て下さり熱心に指導、応援してくれた事でしっかり取り組みました。

本当にありがとうございました。

そして去る8月21日、小城第3分団第3部は小型ポンプ操法に出場させて頂き、結果は準優勝でしたが、今回の練習で身に付けた操法の手順や選手4人の結束力は、今後の消防活動に役立てると信じております。



リベンジ

牛津第2分団第1部 指揮者 西山 和則

「悔しい」の一言です。

3年前に機会があり一番員として出場させて頂きましたが、その時は無心で練習して見事3位という結果でした。

今年は部長、指揮者という立場で「リベンジ」に挑み、3年前以上の結果を残そうとの思いで選手、団員一丸となって練習に励みました。猛暑が続き日中の仕事で疲れている中、団員皆さんの協力に感謝の一言です。

また分団長、他部からの動作、節度の指導を頂き本当にありがとうございました。おかげで不安から自信へと変わって行きましたが、残念ながら結果は「リベンジ」を果たせませんでした。選手の皆さんお疲れ様でした。

この悔しい思いは後輩達に託し今後は指導等で協力したいと思います。

ラッパ隊



◀県大会出場選手によるラッパ吹奏の展示が行われました。本番さながらの気合の入った吹奏でした。



訓練礼式



◀朝から暑いのに私もがんばりました。「ぬっかった!」。

▶指揮者の号令のときびきびとした息の合った動作が求められます。日頃の訓練の成果が発揮できました。





市役所部 ～機能別消防団員～

キャッチフレーズ

市民の安心、安全を守ります！

今年4月に発足しました市役所部は、現在22名の団員が在籍しています。22名はすべて過去に5年以上の経験を有する消防団員のOBで、原則、勤務日の勤務時間内に活動しています。

一般団員のサラリーマン化が進み、平日昼間に団員が手薄となるところを、市役所職員で構成する市役所部が補完することによって災害発生初期の消防活動の一部を担っています。

これからも地域のみなさん、地域消防団と連携を取りながら、団員一同郷土愛の精神を常に持ち続けたいと思います。



市役所部 部長
大坪 充典



☆小城市消防団からの
お知らせなどを配信しています



・右記のQRコードを
読み込んで下さい。



災害が発生したとき、あなたはどうしますか？



自主防災組織を作しましょう

自主
避難
難所

小 城	桜楽館	☎73-7117
三日月	ゆめりあ	☎73-9270
牛 津	牛津公民館	☎37-6143
芦 刈	ひまわり	☎66-5566



家族との連絡方法を決める

災害時には、電話はつながりにくくなります。不要不急の通話は控え、電話会社が提供する災害用伝言サービスやメール、SNSなどを利用しましょう。普段から、家族とともに複数の連絡方法を使い慣れておくようにしましょう。



災害用伝言ダイヤル「171」の使い方 ※音声ガイダンスに従って操作してください。



携帯電話・スマートフォンの「災害用伝言板サービス」の使い方

公式メニューや専用アプリから
災害用伝言板にアクセス
「災害用伝言板」を開く

→ 伝言を登録する →
→ 伝言を確認する →

「登録」を選択して伝言を入力 (全角100文字以内)

「確認」を選択して被災地の方の携帯電話番号を入力して伝言を見る

【発行】小城市消防団

【編集】小城市消防団広報委員会 (小城市役所 防災対策課 消防防災係内)

〒845-8511 佐賀県小城市三日月町長神田2312番地2

TEL 0952-37-6119

小城市消防団員数

1,040名

(H28年4月1日現在)